

平成22年度(2010年度) 事業計画書

自 平成22年(2010年) 4月 1日

至 平成23年(2011年) 3月31日

藤原科学財団の平成22年度(2010年度)における事業としては、これまでと同様、「藤原賞の贈呈」と「藤原セミナーの開催」を計画しております。

このうち、藤原セミナーは一昨年採用したセミナー1件と昨年採用した2件の計3件の開催を予定しております。

記

(I) 藤原賞の贈呈

わが国の科学技術の発展に卓越した貢献をした科学者を顕彰する

1) 受賞対象

自然科学分野に属する基礎科学および応用科学

2) 賞 金

総 額 20百万円

賞状・賞牌および研究助成金(2件 1件当たり10百万円)

3) 推薦依頼先

国立・公立・私立の各大学、関係学会・協会、研究機関、ならびに個人宛

4) 推薦依頼状発送

平成22年(2010年)11月 1日

5) 応募締切

平成23年(2011年) 1月31日

6) 選考委員会

下記委員で構成された選考委員会と、総員15名からなる5つの分科会(数学・物理、化学、工学、生物・農学、医学)を設置して、受賞者を選考する。

委員長	山崎 敏光	(財)仁科記念財団 理事長
常任委員	杉村 隆	国立がんセンター 名誉総長
	西村 暹	筑波大学 客員研究員
	末松 安晴	東京工業大学 名誉教授
	岩村 秀	日本大学大学院 総合科学研究科 教授
主査委員	樽茶 清悟	東京大学大学院 工学系研究科 教授
	中村 栄一	東京大学大学院 理学系研究科 教授
	長坂 雄次	慶應義塾大学 理工学部 教授
	吉田 稔	理化学研究所 ケミカルゲノミクス研究 グループ グループディレクター
	門脇 孝	東京大学大学院 医学系研究科 教授

- 7) 受賞者の決定(平成21年度応募分に対する受賞の決定)
平成22年(2010年) 4月中旬
- 8) 藤原賞贈呈式(平成21年度応募分の受賞決定者に対する贈呈式)
平成22年(2010年) 6月17日 東京 神田 学士会館

(II) 藤原セミナーの開催

広く科学者の研究に寄与するとともに、学問の国際交流を高めるため、わが国の科学者の主催する国際セミナーの開催を援助する。

1) 平成22年(2010年)セミナーの開催

平成22年(2010年)は次の予定で開催する。

セミナー名 「TGF- β シグナリングの分子メカニズムと疾患」
開催責任者 宮園浩平 東京大学大学院 医学系研究科 教授
開催期間 平成22年(2010年)7月14日～7月17日 4日間
開催場所 北海道苫小牧市 グランドホテルニュー王子
参加予定者 約60名
開催費用援助額 12百万円

セミナー名 「亜鉛シグナルと細胞機能」
開催責任者 平野俊夫 大阪大学大学院 生命機能研究科 教授
開催期間 平成22年(2010年)10月29日～10月31日 3日間
開催場所 大阪府 大阪国際会議場
参加予定者 約70名
開催費用援助額 12百万円

セミナー名 「日震学、星震学の成果、現状と展望、」
開催責任者 柴橋博資 東京大学大学院 理学系研究科 教授
開催期間 平成23年(2011年)
開催場所 神奈川県 箱根プリンスホテル
参加予定者 約100名
開催費用援助額 12百万円

2) 藤原セミナーの募集

平成23年(2011年)から平成24年(2012年)の間に開催を予定するセミナーについて、開催予定件数2件を次のとおり募集する。

- ① 対象分野 自然科学の全分野
- ② 応募資格 わが国の大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者
- ③ 開催対象期間 平成23年(2011年) 1月 1日
～平成24年(2012年)12月31日
- ④ 開催件数 2件
- ⑤ 開催援助額 総額 24百万円 以内
(1件につき 12百万円以内)
- ⑥ 応募開始 平成22年(2010年)4月 1日
- ⑦ 応募締切 平成22年(2010年)7月31日
- ⑧ 選 考 藤原賞セミナー委員会において選考
(藤原賞選考委員会 常任委員が兼任)
- ⑨ 採択決定 平成22年(2010年) 9月中

以 上